

クイズ通じて
商店街と交流

沖縄市

フリースロー大会も

【沖縄】小中学生が商店街の人たちと交流する「クイズフェスティバル2010 in 一番街」が9日、市中央の一番街で開かれた。市内の空き店舗を塾として活用し、子どもたちの学習支援やキャリア教育の実践を行うNPO法人エンカレッジなどが主催。同塾に通う子どもたちが商店街

店主との触れ合いなどアイデアを出し、運営も担った。市内を中心に約350人が参加。商店街内に隠された問題を探して当てる「ウオークラリークイズ」や教科書問題クイズ、琉球ボールデンキングスの選手も加わったフリースロー大会で盛り上がった。クイズでは、隠れた問題を



科目ごとのクイズに挑戦する小中学生たち＝沖縄市中央・一番街

探そうと子どもたちが店の人に積極的に声を掛け、元気に駆け回った。田中創君(山内中3年)は「一生懸命探したので一番早く全問を見つけた。8割正解の自信があるので、1位になりたい」と笑顔で話した。

主催する小中学生は屋台も開いた。売り上げを後日、アジアの子どもや女性を支援するNPO法人アジアチャイルドサポートに寄付する。

しましま
ネット